

システム数理科学は、数理モデルに基づいた設計、解析、検証、制御のための方法論を研究する分野であり、サイバーフィジカルシステム、人間-機械システム、オープンシステムサイエンス、システムバイオロジーなど、最近注目されている様々なシステムに応用することができます。

そこで、システム数理科学とその応用に関して、最新の成果や将来の課題を展望することを目的として、小特集（2021年2月）を企画しました。皆様の積極的な御投稿をお願いします。

1. 対象分野

システム数理科学の基礎理論、それに基づいた解析、設計、検証、制御のための方法論、各種応用事例に関する研究成果を期待します。

- (1) システム理論（ペトリネット、コンカレントシステム、離散事象システム、ハイブリッドシステム）
- (2) システム設計・検証（モデル検査、証明系、スケジューリング、スーパーバイザ制御）
- (3) サイバーフィジカルシステム（組込みシステム、リアルタイムシステム）
- (4) ヒューマンファクタの数理（人間行動の解析とモデル化、ビジネスプロセス、サービスサイエンス）
- (5) 新しい数理的手法（オープンシステムサイエンス、システムバイオロジー）
- (6) 機械学習のシステム数理への適用
- (7) システム数理的手法の応用・ケーススタディ（マルチカーエレベータ、生産システム、交通システム、企業情報システム）

2. 論文の執筆と取扱い

- ・ 通常の英文論文と同一とし、原則として、論文は刷り上がり8ページ以内、レターは2ページ以内とします。詳細は、「投稿のしおり」https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html を御参照下さい。
- ・ 投稿は電子投稿でのみ受け付けます。登録と投稿は https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx で行えます。なお、登録の際“Journal/Section”については“[Special-MA] Mathematical Systems Science and its Applications”を選択して下さい。“[Regular-EA]”を選択しないよう御注意願います。

問合せ先：

東 俊一：名古屋大学大学院工学研究科

TEL [052] 789-2745

E-mail：shunichi.azuma@mae.nagoya-u.ac.jp

- ・ 本小特集に論文を投稿する場合、著者のうち少なくとも1名は電子情報通信学会の会員である必要があります。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。また、すべての著者が会員であることを推奨致します。入会につきましては下記 URL を参照下さい。

<https://www.ieice.org/jpn/join/index.html>

査読後の再提出（条件付採録）の期間が通常の60日以内よりも短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。採録もしくは不採録通知は2020年10月頃にお知らせする予定です。電子投稿の際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”を承諾して頂きます。採録された場合、掲載前（2020年10月頃）に掲載料をお支払い頂くこととなります。期日（2020年11月15日）までに支払われない場合、採録が取り消されることとなりますので御注意下さい。

3. 論文投稿締切日 2020年3月31日（火）厳守（採録通知 2020年10月頃）

4. 小特集編集委員会

編集委員長：東 俊一（名大）

編集委員：石井大輔（北陸先端大）、太田 淳（愛知県立大）、片岡 駿（小樽商科大）、河辺義信（愛知工大）、北村聖一（三菱電機）、小林孝一（北大）、豊嶋伊知郎（東芝エネルギーシステムズ）、山口真悟（山口大）、山崎達志（摂南大）